

BSN新潟放送創立 65周年記念
新潟市政令指定都市・区制移行10周年

日本の心・新潟のこころ、
世界に伝えたい

豊かな自然と誇り高き文化に抱かれたふるさと新潟。上杉謙信や良寛、親鸞、坂口安吾ら新潟ゆかりの偉人によって育まれた「新潟のこころ」をステージやシンポジウムなどを通して国内、そして世界に発信します。

ジャポニスム

in 新潟

平成29年 11月12日(日)

午後1時開場 午後2時開演

新潟県民会館 大ホール



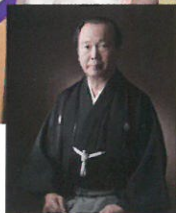
ゲスト
小林 幸子

午後3時10分～ ステージ

古町芸妓



新内節浄瑠璃



鶴賀 若狭掾



大谷 祥子

古武道演舞



矢作 訓一

午後2時～ シンポジウム

テーマ
「新潟のこころを世界に」

パネリスト

大谷 暢順
山折 哲雄

コーディネーター

BSN新潟放送 会長
竹石 松次



本願寺法主、
一般財団法人
本願寺文化興隆
財団理事長
大谷 暢順



宗教学者
山折 哲雄

1階 ホワイエ 展示 作品解説(於ホール)

近藤勇・永倉新八の愛刀

・漆芸 Maki-e 室瀬 和美

(漆芸作家・人間国宝)

・江戸の華～刀装具、金工



チケット料金/全席指定 3,000円(税込)

(未就学児入場不可)

チケット取扱い

BSNイベントダイヤル/新潟伊勢丹/セブン-イレブン(セブンチケット)
文信堂CoCoLo万代(新潟駅ビル内)/新潟県民会館
インフォメーションセンターえん(新潟日報メディアシップ1F)

お問い合わせ 025-247-0900 (BSN イベントダイヤル 平日9:30~17:30)

主催: BSN 新潟放送

夢限大の可能性へ。

特別協賛: 鳥屋野不動産

共 催: 一般財団法人本願寺文化興隆財団、ジャポニスム振興会、新潟市

協 賛: NAMICS ナミックス株式会社 株式会社和田商会

後 援: 新潟県、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会



ジャポニスム in新潟

米どころ新潟。「幸福度」では常に上位に入り、離婚率が低い等、家族、地域の「和」を尊ぶその気質は質実剛健で忍耐強く、進取の精神にも溢れるという。

本催事では、上杉謙信、良寛、親鸞、坂口安吾等、ゆかりの偉人によって育まれた新潟の文化、精神を思想、芸術、芸能、文学等、多彩な分野から明らかにするとともに、この「新潟のこころ」を新たなジャポニスムとしてBSNテレビで放映することにより、地域活性化と日本文化の発展に資することを目的とする。

シンポジウム

午後2時～

テーマ：
「新潟のこころを世界に」

パネリスト：大谷 暢順
山折 哲雄
コーディネーター：竹石 松次



大谷 暢順(本願寺法主、一般財団法人本願寺文化興隆財団理事長)

昭和四年京都生まれ。東京大学文学部、ソルボンヌ高等学院卒業。パリー第七大学文学博士。名古屋外国語大学名誉教授。フランス国よりパルム・アカデミック勲章叙勲。本願寺法主、一般財団法人本願寺文化興隆財団理事長、ジャポニスム振興会会長。主著は「蓮如[御文]読本」「歴史に学ぶ蓮如の道」「人間(ひと)は死んでもまた生き続ける」、訳書に安部公房「他人の顔」仏語訳等多数。浄土真宗開立の祖・蓮如上人、ジャンヌ・ダルク研究の第一人者。



山折 哲雄(宗教学者)

宗教学者。米国サンフランシスコ生まれ。東北大学文学部卒業。白鳳女子短期大学学長、京都造形芸術大学大学院長、国際日本文化研究センター所長等を歴任。ジャポニスム振興会特別顧問。研究テーマは宗教・文明の比較研究。主著は「臨死の思想—老いと死のかた」「近代日本人の宗教意識」「悪と往生—親鸞を裏切る「歎異抄」」「死の民俗学—日本人の死生観と葬送儀礼」「勿体なや祖師は紙衣の九十年—大谷句仏」等。



竹石 松次(新潟放送 代表取締役会長)

1943年新潟生まれ。法政大学社会学部社会学科卒業。1967年新潟放送入社、2007年代表取締役社長、2017年代表取締役会長に就任。新潟経済同友会副代表幹事、学校法人北越高等学校理事長、法政大学評議員などを務める。主な著書に「JR東日本新潟支社出発進行—一番列車までの365日」、「誇りたかき新潟の52人」がある。

ステージ

午後3時10分～



小林 幸子ミニライブ

小林 幸子

1953年新潟生まれ。1964年10歳で「ウツツキ鷲」でデビュー。1979年「おもいで酒」が200万枚の大ヒットを記録する。日本レコード大賞「最優秀歌唱賞」を始めとする数々の音楽賞を受賞。舞台、テレビドラマ、声優、バラエティなど多方面で活躍中。新潟県観光大使に就任するほか、最近ではニコニコ動画などで若い世代からも支持を集めている。



古町芸妓 新潟をどり

かつて、京都の祇園や東京の新橋と並び、日本三大花街と並び称された古町。その古町を彩るのが古町芸妓。「山流」の日々の厳しい稽古で磨かれた優美な芸、そして美しい所作ともてなしの心で、宴の席に和と華を添える。

古武道演舞

出演：矢作 訓一(古武道柳心照智流二代目宗家)



古武道柳心照智流二代目宗家。昭和23年、東京都葛飾生まれ。10歳より剣道修業を始める。30歳で河端照孝師に入門、古式剣術を修業する。河端師の独立・流派創立に従い、柳心自源流の師範代を勤める。後に河端師より二代目宗家を命じられる。流名を柳心照智流に変更し、アメリカ支部、ヨーロッパ支部等を設立して、日本のこころと技を世界に伝えている。一般社団法人柳心照智流理事長、NPO社団法人国際武道院理事、千葉市剣道連盟顧問。

新内節浄瑠璃

出演：鶴賀 若狭掾(鶴賀流十一代目家元・人間国宝)、大谷 祥子(箏曲家)他



鶴賀 若狭掾

人間国宝・重要無形文化財保持者、新内節浄瑠璃 鶴賀流十一代目家元。昭和13年東京生まれ。新内芝居や八王子車人形とのコラボレーション等に取り組むほか、古典の発掘、作詞・作曲も多数。「春琴抄」「滝口入道」「高瀬舟」「十三夜」「註文帳」新内と能による「滝口入道」「夜陰の森の中」、舞踊劇「浮島の祠り」、落語「品川心中」「鮎沢」「芝浜」等50数曲を発表している。新内協会理事長、新潟区名誉区民、文化庁文化交流使の会長。



大谷 祥子

箏曲家。東京藝術大学音楽部邦楽科卒業。賢順記念全国コンクール1位。平成13年度文化庁インターンシップ研修生。平成25年度文化庁芸術祭新人賞受賞。古典邦楽のみならず、様々なジャンルのアーティストと共演し、全国でコンサートを展開するほか、伝統文化を未来へつなぐ活動を行う。本願寺裏方、ジャポニスム振興会副会長、吉崎御坊蓮如上人記念館館長(福井県あわら市)、京都市「DO YOU KYOTO?」大使。

展示

会場場所：1階 ホワイエ

午後1時10分～ 作品解説
(於ホール)

近藤勇・永倉新八の愛刀

解説：権 東品(本願寺ジャポニスムマスター)

池田屋事変にまつわる二人の愛刀を本邦初公開

漆芸 Maki-e

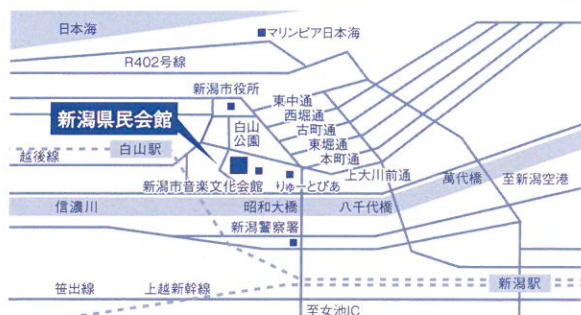
解説：室瀬 和美(漆芸作家・人間国宝)

江戸の華～刀装具、金工

解説：生田 享子(日本刀文化振興協会特別研究員)

解説：泉 柳泉(日本刀文化振興協会研究員評議員)

※当日、テレビ収録があります。ご了承ください。



新潟県民会館

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13